



平成 26 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ソ デ ィ ッ ク
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 金 子 雄 二
(コ ー ド 番 号 6 1 4 3 東 証 第 二 部)
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 古 川 健 一
(T E L : 0 4 5 - 9 4 2 - 3 1 1 1)

業績予想との差異及び営業外収益（為替差益）の計上に関するお知らせ

平成 25 年 11 月 8 日に公表いたしました平成 26 年 3 月期連結累計期間の業績予想値と、本日公表いたしました当該連結累計期間の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 3 月期連結累計期間の業績予想数値と実績値との差異 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|------------------------------|---------------|--------------|--------------|--------------|-----------------|
| 前回発表予想 (A) | 百万円 56,500 | 百万円 3,500 | 百万円 3,900 | 百万円 3,200 | 円 銭 63.59 |
| 今回発表実績値 (B) | 56,899 | 2,651 | 3,886 | 4,194 | 83.36 |
| 増減額 (B-A) | 399 | △848 | △13 | 994 | |
| 増減率 (%) | 0.7 | △24.2 | △0.4 | 31.1 | |
| (ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月期) | 55,031 | 4,021 | 5,356 | 4,191 | 83.29 |

2. 差異の理由

平成 26 年 3 月期連結累計期間の実績値につきましては、為替相場が想定為替レートより円安に進んだため、外貨建ての売上高の円換算額が増加することとなり、主力製品である放電加工機の販売数量は計画比で下振れしたものの売上高はほぼ計画通りとなりました。一方、営業利益については、当社は主力工場がタイ国及び中国にあることから、為替レートの円安進行による増額効果を受けにくく、営業利益は、販売数量減少の影響により予想数値より下回ることとなりました。経常利益につきましては、下記「3. 営業外収益（為替差益）の計上」の通り、為替差益を計上することとなりました。当期純利益につきましては、繰延税金資産の回収可能性について慎重に見直しを行った結果、将来回収可能と見込まれる部分について繰延税金資産 11 億 91 百万円を計上することとなり、税金費用の負担軽減などにより前回発表予想値を上回ることとなりました。

3. 営業外収益（為替差益）の計上

為替相場の円安進行により、当連結会計年度において為替差益が発生いたしましたので、1,349 百万円を「為替差益」として営業外収益に計上いたしました。

以上